



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東  
 コード番号 5357 URL http://www.yotai.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場和徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 竹林真一郎 (TEL) 072-430-2100  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	17,805	7.8	2,460	91.6	2,554	89.0	1,863	106.4
29年3月期第3四半期	16,512	3.6	1,284	32.1	1,351	26.4	903	23.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,106百万円(102.9%) 29年3月期第3四半期 1,038百万円(38.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	84.80	—
29年3月期第3四半期	41.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	28,954	21,614	74.7
29年3月期	26,432	19,728	74.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 21,614百万円 29年3月期 19,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	7.9	3,200	67.2	3,300	63.9	2,400	74.6	109.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	25,587,421株	29年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	3,609,321株	29年3月期	3,607,554株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	21,979,092株	29年3月期3Q	21,983,155株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済の状況は、企業業績や雇用環境の改善が進み、設備投資の増加が続くなど、景気は緩やかな回復基調であります。

一方、世界経済は、雇用情勢の改善などで米国経済は堅調であるものの、欧州政治の混乱や、北朝鮮をめぐる地政学的リスクなどの不安材料で、先行きが読みにくい状態で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、お客様のニーズをとらえた新製品の開発及び国内外への積極的な営業展開、品質第一とした構造改革の推進と一層の生産効率化等に鋭意取り組んでまいりました。そして、中国子会社につきましては輸出の拡大、高付加価値品や不定形耐火物の拡販などの体質改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は178億5百万円と前年同四半期に比べ12億92百万円の増収となり、営業利益は24億60百万円と前年同四半期に比べ11億76百万円増加し、経常利益は25億54百万円と前年同四半期に比べ12億2百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、18億63百万円と前年同四半期に比べ9億60百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### (耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は146億24百万円となり、前年同四半期に比べ11億46百万円の増収、セグメント利益は29億53百万円となり、前年同四半期に比べ11億11百万円の増加となりました。

#### (エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は31億80百万円となり、前年同四半期に比べ1億46百万円の増収、セグメント利益は4億61百万円となり、前年同四半期に比べ45百万円の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の資産合計は、289億54百万円であり、前連結会計年度に比べ25億22百万円増加しました。これは主として、現金及び預金の減少21億77百万円等があるものの、原材料及び貯蔵品の増加24億93百万円、製品の増加8億66百万円、受取手形及び売掛金の増加8億42百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債合計は、73億39百万円であり、前連結会計年度に比べ6億36百万円増加しました。これは主として、買掛金の増加4億90百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産合計は、216億14百万円であり、前連結会計年度に比べ18億86百万円増加しました。これは主として、利益剰余金の増加16億43百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億15百万円等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間の自己資本比率は74.7%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成30年2月8日）公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,300,881	3,123,061
受取手形及び売掛金	8,868,190	9,710,451
電子記録債権	1,063,232	891,295
製品	1,996,905	2,863,872
仕掛品	461,031	505,839
原材料及び貯蔵品	1,553,041	4,046,419
その他	195,425	483,815
貸倒引当金	△4,726	△2,456
流動資産合計	19,433,981	21,622,297
固定資産		
有形固定資産	4,313,341	4,317,731
無形固定資産	44,647	40,212
投資その他の資産		
投資有価証券	2,543,110	2,830,740
その他	118,841	165,244
貸倒引当金	△21,724	△21,856
投資その他の資産合計	2,640,227	2,974,127
固定資産合計	6,998,216	7,332,071
資産合計	26,432,198	28,954,368

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,616,227	2,106,831
電子記録債務	1,422,187	1,339,499
未払法人税等	494,245	524,292
賞与引当金	—	122,380
役員賞与引当金	21,900	16,488
その他	1,466,162	1,481,738
流動負債合計	5,020,722	5,591,228
固定負債		
退職給付に係る負債	1,407,201	1,391,077
その他	275,538	357,219
固定負債合計	1,682,740	1,748,297
負債合計	6,703,462	7,339,526
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	14,909,440	16,553,395
自己株式	△692,350	△693,086
株主資本合計	18,622,075	20,265,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	997,510	1,212,526
繰延ヘッジ損益	△47	△45
為替換算調整勘定	236,028	248,122
退職給付に係る調整累計額	△126,830	△111,056
その他の包括利益累計額合計	1,106,660	1,349,548
純資産合計	19,728,736	21,614,842
負債純資産合計	26,432,198	28,954,368

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,512,876	17,805,817
売上原価	13,627,321	13,737,411
売上総利益	2,885,554	4,068,406
販売費及び一般管理費	1,600,866	1,607,522
営業利益	1,284,688	2,460,883
営業外収益		
受取利息	11,975	6,216
受取配当金	52,960	61,188
為替差益	—	3,060
不動産賃貸料	15,325	13,249
その他	8,709	12,488
営業外収益合計	88,971	96,201
営業外費用		
支払利息	606	420
為替差損	19,329	—
その他	1,886	1,958
営業外費用合計	21,822	2,379
経常利益	1,351,838	2,554,706
特別利益		
固定資産売却益	33	367
投資有価証券売却益	0	152,291
特別利益合計	33	152,658
特別損失		
固定資産売却損	161	—
固定資産除却損	5,008	2,430
特別損失合計	5,169	2,430
税金等調整前四半期純利益	1,346,702	2,704,934
法人税、住民税及び事業税	403,438	834,803
法人税等調整額	40,182	6,386
法人税等合計	443,620	841,189
四半期純利益	903,081	1,863,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	903,081	1,863,744

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	903,081	1,863,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	328,946	215,016
繰延ヘッジ損益	1,063	2
為替換算調整勘定	△212,197	12,093
退職給付に係る調整額	17,284	15,774
その他の包括利益合計	135,097	242,887
四半期包括利益	1,038,179	2,106,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,038,179	2,106,632
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	13,478,002	3,034,873	16,512,876
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	13,478,002	3,034,873	16,512,876
セグメント利益	1,842,166	415,642	2,257,808

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額

及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,257,808
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△973,120
四半期連結損益計算書の営業利益	1,284,688

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	14,624,818	3,180,999	17,805,817
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,624,818	3,180,999	17,805,817
セグメント利益	2,953,618	461,633	3,415,251

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額  
及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,415,251
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△954,367
四半期連結損益計算書の営業利益	2,460,883

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。